

校長室だより



令和5年9月22日

No.14

あれ？きょうはそんなに暑くないかも…と思う日もでてきた今週でしたが、やっぱりまだ残暑(?)が強いですね。今年になって90回近く真夏日が記録されたそうで、9月も下旬なのに30℃オーバー…。暑さ寒さも彼岸までと言いますが、さて今年の暑さはいつまで続くことでしょうか？

先日、特別支援学校の校長会議の場で市教委から「家庭と学校の連絡システムの全校導入」についての連絡がありました。家庭と学校の連絡システム？なんのこっちゃ…と思ったら、どうやら学校からご家庭への連絡やご家庭から学校への連絡にICTを使って効率的にするということのようです。それも今のように各学校でバラバラのシステム(業者さんや使い方)ではなく、市内統一のシステムを導入しますよとのことでした。

例えば、今、ほんごうでは、学校からのお知らせなどはメール配信システムを使って一斉に配信しています。(一部、紙でお配りしているものもあります)この配信システムは学校と業者さんが単独で契約しています。これを横浜市として契約してすべての学校で同じシステムにするということです。現在予定されている機能としては、お知らせ等の一斉配信、メッセージの配信、アンケート機能、自動翻訳、欠席連絡などがあるそうです。

欠席連絡は今、ほんごうでは朝のうちに保護者の方々からお電話で連絡を入れていただいているのですが、これがおそらくスマホなどでパッとできて、学校ではそれが自動集計されて先生たちのパソコンの画面にピッと表示されるような形なるのかな。なので、保護者の方も「〇〇部×年の△△です」なんて言う手間はなくなるし、副校長が次々に電話をさばいて担任の先生に「△△さんお休みです」なんて伝えることもいなくなるはずです。すでに一部の学校ではロイロノートスクールやグーグルなどを活用して健康観察、出欠確認をしている学校もありますが、来年度からは統一システムで全校でそれができるということになります。便利だし効率的で電話で呼び出す時間の無駄なんていうのもなくなるんだろうなとは思いますが、私のような人間からすれば、なんだか味気ないというのか、一抹の寂しさも感じてしまいます。「あ～△△さん、どうしました?」「熱、出ちゃった?」「昨日は元気だったんですけどね」なんてやりとりもできず、データとして欠席ということが伝えられるだけ?う～ん、どうなんだろう…と思ってしまいます。もちろん、確認や相談などの電話は大丈夫だとは思いますが、一方ではそういう機会が少なくなるような危惧もありますね。ほんの少しのことだし、便利になるからいいんじゃないのと思いつつ、学校とご家庭の関係はちゃんとコミュニケーションをとって築くものということは忘れないうようにしたいですね。

新しい統一システムについては詳しい連絡が入り次第、またご連絡いたします。保護者の皆様にご協力をいただくこともあろうかと思いますが、その際はよろしくお願いたします。



電話が鳴るとドキッ!なんてことも…